

膜構造研究論文集 2020

原稿の募集

膜構造の建築物等への利用は、従来から活用されてきたスポーツ施設などの大規模空間やテント倉庫など産業施設、駅・通路などの交通施設などに加え、膜天井としての利用や土木構造物への利用なども普及し、更に ETFE に代表される膜構造用フィルムの利用も進む中、一層の発展が期待されています。

このような中、膜構造、膜材料等に係る研究も多方面にわたり展開されています。

一般社団法人 日本膜構造協会では、毎年度、日本における膜構造に関する研究成果の発表の場として、また膜構造に係る研究の蓄積と一層の発展に寄与するため、研究論文集を編集・発行するとともに、研究資料、設計参考資料として広く活用できるよう、本協会ホームページにおいても公開し閲覧に供してきました。

この度「膜構造研究論文集 2020」への原稿の募集を開始しますので、多方面の研究成果等の応募をお待ちします。

本論文集の内容は 2 部構成としており、第 1 部では研究論文として質の高いものをえらび査読論文として掲載、第 2 部では査読を行なわない、技術報告（設計例、計画例、デザイン例、実施例、施工報告、施工、ディテール例、維持管理例、解説等）を掲載することとしております。

研究論文に限らず、技術資料等を含め多方面からの積極的な応募を期待します。

なお、本研究論文集の中より、特に優れた論文に対しては「協会研究論文賞」の授与を行っておりますので申し添えます。

2020 年 8 月 一般社団法人 日本膜構造協会

「膜構造研究論文集 2020」原稿応募規定

第1部 研究論文

研究内容：膜構造、膜材料等に関する学術・技術についての論文・技術報告・解説等とし、未発表のもの。ただし、これまで発表された論文の展開、追加、詳細等、新しい内容が盛り込まれたものは可とします。

研究論文応募方法：応募者に制限はありません。申込み用紙にアブストラクト数行程度を書き、メールまたは FAX で膜構造協会に 10 月 30 日（金）までに申し込んでください。

申込みのあった方に本論文の執筆要領などを送付します。

なお本論文の提出締切は 12 月 15 日（火）です。

論文の審査方法：「研究論文」については、協会に設けられた論文審査委員会により査読を行い、採否を決定します。

公開：（一社）日本膜構造協会のホームページに掲載し広く一般に公開いたします。

著作権：掲載された論文の著作権は著者の占有としますが、協会は編集出版権を持つものとします。

第2部 技術報告

報告内容：膜構造、膜材料等に関し、設計例、計画例、デザイン例、実施例、施工報告、施工、ディテール例、維持管理例、解説等とし、未発表のもの。

技術報告応募方法：応募者に制限はありません。申込み用紙に報告内容のあらましを書き、メールまたは FAX で膜構造協会に 10 月 30 日（金）までに申し込んでください。

執筆要領は定めていませんが、論文集に準じた体裁に修正をお願いする場合があります。

なお本原稿の提出締切は 1 月末です。

公開：「技術報告」についても、「研究論文」とともに（一社）日本膜構造協会のホームページに掲載し、広く一般に公開いたします。

著作権：掲載された報告の著作権は著者の占有としますが、協会は編集出版権を持つものとします。

提出先・連絡先

〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7（富士中央ビル）

一般社団法人 日本膜構造協会 研究論文集担当

Tel: (03)6262-8911

Fax: (03)6262-8915

E-mail: ronbun@makukouzou.or.jp

「膜構造研究論文集 2020」 投稿申込書

執筆者氏名

所 属

連絡先住所 〒

TEL・FAX

E-Mail アドレス

タイトル

(アブストラクト・執筆内容のあらまし)

一般社団法人日本膜構造協会「研究論文賞」

「膜構造協会研究論文集」に掲載された論文のなかより、特に第一著者を対象とし、優れた論文に対し「研究論文賞」を授与しております。

【選考】 協会内に設けた研究論文賞選考委員会において選考します。

【論文賞】 賞状及び副賞の授与。

【参考（過去の論文集授与）】

2019年度「研究論文賞」 該当なし

2018年度「研究論文賞」 該当なし

2017年度「研究論文賞」 該当なし

2016年度「研究論文賞」 該当なし

2015年度「研究論文賞」 該当なし

2014年度「研究論文賞」

丁 乙 碩 氏 世明大学校 研究院

「ETFE フィルムの材料特性とフィルムの延伸による膜構造の設計方法に関する一連の研究」

2013年度「研究論文特別賞」

植松 康 氏 東北大学大学院工学研究科 工学部 教授

「独立上屋等の膜構造建築物の設計用風荷重に関する一連の研究」

2012年度「研究論文賞」

秋田 剛 氏 千葉工業大学 准教授

「インフレーターブルビームの設計およびしわ発生後の応力場解析に関する一連の研究」

2011年度「研究論文賞」 該当なし